

自治体・協議会名	岐阜県地域公共交通協議会
評価対象事業	地域間幹線系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・バス事業者の運行管理効率化のための支援として、遠隔点呼を可能にする機器導入に対して補助を行っていることを評価します。
- ・GTFSデータの整備にかかる支援のため、自治体向けの勉強会を開催され、既に整備済み自治体へのフォローアップも行うなど、自治体がGTFS形式によるオープンデータ化に対応するよう支援していることを確認しました。
- ・交通空白解消に向けて、自家用車活用事業(日本版ライドシェア)及び自家用有償旅客運送(公共ライドシェア)について、国・県・市町村間で情報交換会を実施したことを確認しました。
- ・県主催の合同企業説明会「オール岐阜・企業フェス」において、ドライバーに特化した日を設けて、県内バス・タクシー・トラック事業者の就転職説明会・イベントを開催したことを確認しました。

期待する取組

- ・輸送量や収支率が低く、維持が危ぶまれる地域間幹線系統について、定期的に現況を把握するとともに、とりわけ高校生の通学に係る足の確保に関して、地域ごとに正確にニーズを把握・分析し、系統維持や利用促進に向け、関係事業者や沿線自治体等と連携した取組を加速化させるよう期待します。
- ・経費や燃料価格高騰の影響を受けている地方鉄道事業者・バス事業者・タクシー事業者等に対する支援等に向け、国・市町・事業所等と連携しながら運行支援に向けた対応を行うことを期待します。
- ・バス、タクシー等の運転者不足に対して、国、市町、事業者と連携しながら人材確保や育成のため各種取組を推進されることを期待します。
- ・東濃厚生病院と土岐市立総合病院の統合に向けた地域間幹線系統の見直し等に関しては、引き続き、適切な輸送手段の確保について県が主体となり、関係者と連携し、協議や調整が進められることを期待します。